

平成28年度 東北福祉大学社会教育実習生の受入

1 趣旨

国立岩手山青少年交流の家での実習体験をとおして、社会教育活動の意義を理解し、社会教育実習生としての必要な知識の習得と能力の向上を図る。

2 期間及び参加者数

平成28年8月31日（水）～9月5日（月） 1名

3 実習内容

- ・当施設で提供する教育事業及び活動プログラム（研修支援の業務）について理解し、指導補助に携わりながら、指導の方法や支援の仕方について学ぶ内容とした。
- ・2日間で約30,000人が来場した「IBCまつり」の創作補助を行った。

4 日 程

8：30	職員朝会出席
8：45	退所点検確認業務実習
9：00	実習指導担当専門職と打合せ・実習
12：00	昼食・休憩
13：00	実習
17：15	実習終了 夕食・入浴

5 その他

- (1) 実習費（4,000円）は事前に振り込む。
- (2) 一日の食費1,640円（朝食420円、昼食530円、夕食690円）、シーツ等洗濯代200円が必要経費となる。
- (3) 食費、シーツ等の支払いについては最終日に売店に直接納入する。
- (4) 実習生の持ち物として、洗面用具・着替え・運動着・運動靴（外・内）・帽子・雨具・保険証（写し可）等を持参する。

平成28年度 盛岡大学社会教育活動実習受入事業

1 趣 旨

盛岡大学に在籍する学生が、国立岩手山青少年交流の家が主催するボランティア事業に参加することにより、ボランティア活動の基本を理解し、社会貢献の意義を学び、ボランティアリーダーとしての資質を身につけると共に、独立行政法人国立青少年教育振興機構におけるボランティアスタッフの養成を図る。

2 期 間

平成28年5月21日（土）～平成29年1月28日（日）

3 実習生数

48名

4 実習内容及び参加者数

○必修

(1) How To ボランティア～ボランティア活動の基本を学ぼう～

期 日 : 平成28年5月21日（土）～22日（日）

参加者数 : 51名

内 容 : 履修者には必修事業として位置づけ、ボランティア活動の基本を学び、実践しようとする意欲を育てる。

(2) テンパークまつり2016

期 日 : 平成28年9月25日（日）

参加者数 : 44名

内 容 : 教育事業「テンパークまつり2016」の運営補助を行う。

○選択

(1) 体験活動支援セミナー～ドキドキ わくわく ボランティア・秋～

期 日 : 平成28年9月10日（土）～11日（日）

参加者数 : 23名

内 容 : 小学生を対象とした1泊2日のキャンプのグループリーダーとして、実践の場で学ぶ。

(2) 体験活動支援セミナー～ドキドキ わくわく ボランティア・冬～

期 日 : 平成29年1月14日（土）～15日（日）

参加者数 : 27名

内 容 : 小学生を対象とした1泊2日のキャンプのグループリーダーとして、実践の場で学ぶ。

(3) 日独学生青年リーダー交流

期 日 : 平成28年8月30日（火）～9月5日（月）

参加者数 : 1名

内 容 : ドイツの学生青年リーダーとの意見交換や交流。

(4) 滝沢市産業まつり2016

期 日 : 平成28年8月27日（土）～28日（日）

参加者数 : 1名

内 容 : 創作活動の補助。

(5) IBCまつり2016

期 日 : 平成28年9月3日（土）～4日（日）

参加者数 : 2名

内 容 : 創作活動の補助。

(6) 創作体験 in イオン

期 日 : 平成29年1月28日 (土)

参加者数 : 1名

内 容 : 創作活動の補助。

5 履修の流れ

(1) 履修ガイダンスで履修方法の説明及び希望調査を実施 : 4月13日 (水)

(2) 選択した各事業に参加

6 評価について

各事業への参加状況及び実施後のレポート提出状況等で総合して評価する。

7 その他

(1) 履修者は、機構本部の社会教育実習生の取扱いに準じて4,000円を事前に振り込む。

(2) 参加した事業毎に参加費を納入する。